

アブラキサン+セントリクの治療をお受けになる方へ

★治療スケジュール

症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

お薬の名前	1日目	8日目	15日目	16~28日目
セントリク (アテソリズマブ) 1680 mg	初回は60分、 2回目以降は30分	お休み	お休み	お休み
吐き気止め	30分	30分	30分	お休み
アブラキサン (ナブ-パクリタキセル) mg	30分	30分	30分	お休み

★起こりやすい副作用

これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

〈血液検査からわかる副作用〉

白血球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があり、治療開始後10~14日頃に最も少なくなり、菌やウイルスに感染しやすくなります。

⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を！ 白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。

貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

血小板減少

血小板は出血した時に血を止める働きがあります。血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などがおこりやすくなります。

⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。

〈ご自身でわかる副作用〉

末梢神経障害

治療を開始した直後に、手足がしびれることもあるれば、徐々にしびれが出てくる場合もあります。治療を終えても、しびれが回復するまで時間がかかります。

⇒日常生活に支障が出る時は、主治医に相談して下さい。

脱毛

抗がん剤の種類や患者さん個人によって違いはありますが、治療開始2~3週間後から抜け始めます。髪以外の部分（まゆ毛、ひげ、体毛など）でも同様におこります。治療が終了すれば、少しづつで生えてきます。

⇒脱毛が気になる場合は、医療用かつらやウィッグ、帽子などをお勧めします。

悪心・嘔吐・食欲不振

個人差の大きい副作用です。治療時期に合った吐き気止めを使います。ただし、水分もとれない場合は病院へ連絡して下さい。

⇒食欲がなくても、水分はしっかりとるようにして下さい。

倦怠感

関節痛

一時的に肩や背中、腕や腰または関節などに筋肉痛のような症状がでることがあり、場合によっては、痛み止めを使います。

⇒痛いところを温めたり、マッサージをしてみましょう。

セントリクの注意すべき副作用

間質性肺炎、大腸炎・重度の下痢、重度の皮膚障害、神經障害、肝機能障害、内分泌障害、1型糖尿病、腎機能障害、肺炎、筋炎・横紋筋融解症、重症筋無力症、心筋炎、脳炎・髄膜炎、免疫性血小板減少症、貧血、点滴時の過敏症反応、ぶどう膜炎

⇒比較的まれな副作用ですが、重篤化する場合があるので注意が必要です。個々の症状については別冊の冊子を参照してください。

下痢

1日3回以上の排便、もしくは明らかな排便回数の増加がみられた場合は、下痢止めを服用して下さい。下痢止めを2回服用しても、よくならない場合は、病院への連絡が必要です。

⇒脱水を防ぐために、下痢または軟便の時は、水分をしっかりとりましょう。



★すぐに連絡をいただきたい副作用

★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。（間質性肺炎）

★「しゃべりにくい」、「まばたきしにくい」、「食べにくい」、「よだれが出る」（脳神経麻痺）

★「視力が下がる」、「物がゆがんで見える」、「霧がかかって見える」（黄斑浮腫）

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。